

## 9<sup>th</sup> Conference of the International Society for Integrated Disaster Risk Management (IDRIM2018)に参加しました (2018/10/2-4)

テーマ：災害リスクマネジメント  
 場所：ニューサウスウェールズ大学 (Sydney, Australia)  
 URL：<https://www.confer.nz/idrim2018/>

2018年10月2日(火)から4日(木)の3日間、シドニー(オーストラリア)のニューサウスウェールズ大学において、International Society for Integrated Disaster Risk Management (IDRIM)、Commonwealth Scientific and Industrial Research Organisation (CSIRO)、Data61の主催により、『9th Conference of the International Society for Integrated Disaster Risk Management (IDRIM 2018)』が開催されました。このカンファレンスには、世界の様々な国から約120名の研究者等が参加し、災害リスク軽減に関する研究発表が行われました。

当研究所からは、奥村誠教授(人間・社会対応研究部門)が「Disaster evacuation」のセッションにおいて口頭発表を行い、寅屋敷哲也助教(同部門)がポスター発表を行いました。講演題目等は次の通りです：

### 【口頭発表】

**Makoto Okumura:** Can we expect altruism of car drivers in tsunami evacuation? Analyzed by a tri-model optimal evacuation model

### 【ポスター発表】

**Tetsuya Torayashiki:** Analysis of Change in Industrial Structure in Areas Affected by the Great East Japan Earthquake



カンファレンス会場



オープニング



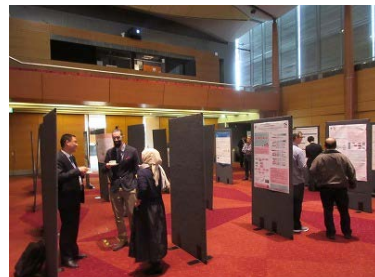
口頭発表(奥村教授)



口頭発表会場



ポスター発表(寅屋敷助教)



ポスター発表会場